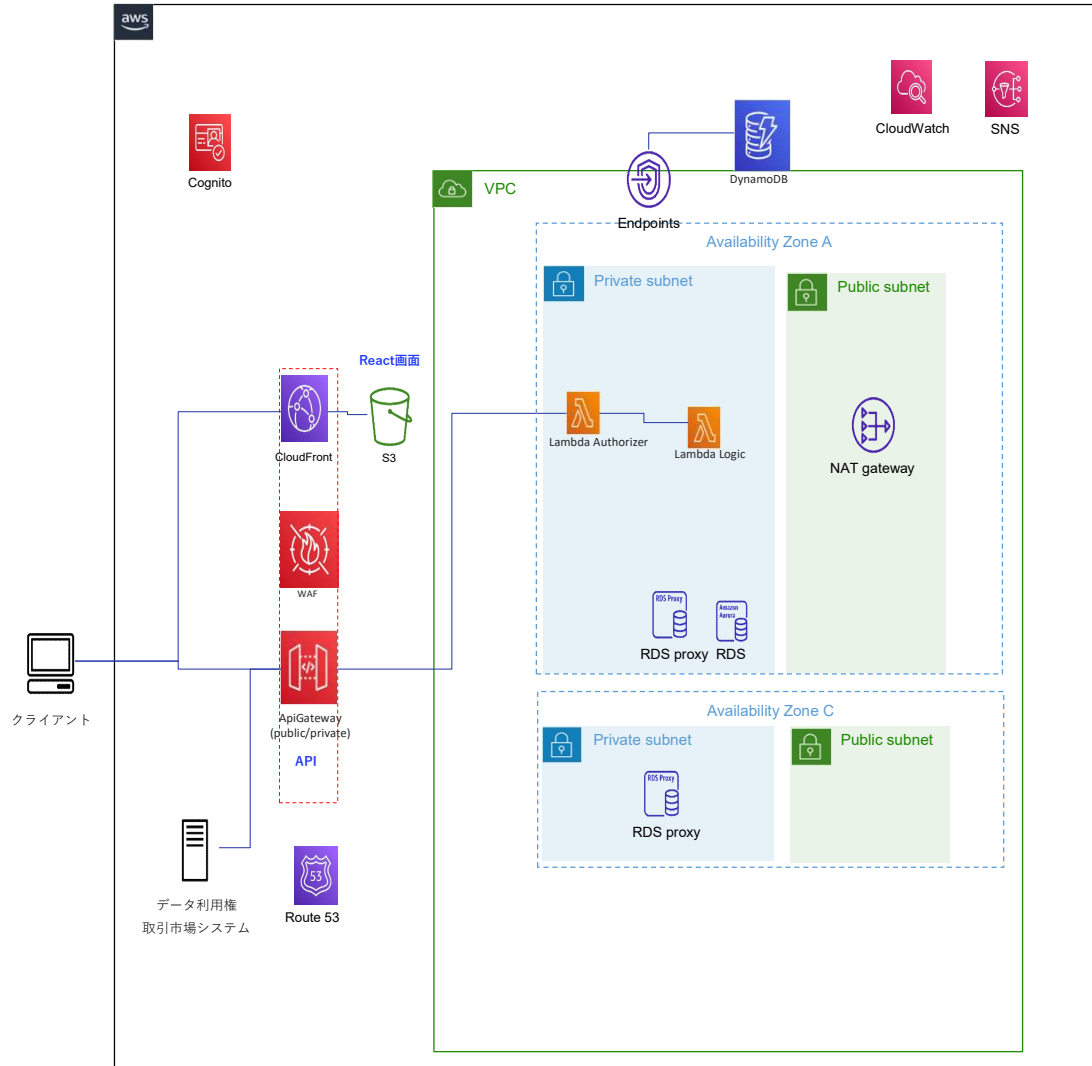


5.1 清算機関AWS構成図



5.2 概要

- ・ API Gateway + Lambdaのサーバレス構成とする。
- ・ LambdaからRDSへの接続にはRDS proxyを介するようにする。
- ・ Lambda Authorizerにより認可チェックを行う。
- ・ 冗長化はしないが、RDS proxyはサービスの仕様上2AZ構成にする必要がある為、サブネットは2AZ構成とする。
- ・ React画面をS3に置き、CloudFrontとS3を用いることで、Web画面を提供する。
- ・ CloudFrontとAPI GatewayにWAFをアタッチし、攻撃から守る。
- ・ API GatewayとCloudFrontのドメインはサブドメインで分ける。
- ・ CloudWatchで監視を行い、アラートが発生した場合にはSNSを利用してサービス管理者にメールを送信する。
- ・ 利用権取引市場システムからのリクエストを受け付けるAPIは、リクエスト元のVPCによって制限を掛ける。